

岐阜県とその周辺の地震活動

(令和5年10月1日～10月31日)

【概況】

今期間、岐阜県内で震度1以上を観測した地震は8回でした。

- ① 4日04時20分 岐阜県飛騨地方の地震（深さ3km、M3.0）により、高山市で震度2を観測したほか、飛騨市で震度1を観測しました。
- ② 8日23時12分 岐阜県飛騨地方の地震（深さ5km、M3.4）により、高山市で震度3を観測したほか、長野県で震度2～1を観測しました。この地震は発震機構が、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、地殻内で発生しました。
- ③ 10日11時20分 岐阜県飛騨地方の地震（深さ5km、M3.0）により、高山市で震度1を観測したほか、長野県で震度2～1を観測しました。
- ④ 11日04時29分 岐阜県飛騨地方の地震（深さ5km、M2.5）により、高山市で震度1を観測したほか、長野県で震度1を観測しました。
- ⑤ 12日17時18分 滋賀県北部の地震（深さ11km、M3.0）により、関ヶ原町で震度1を観測したほか、滋賀県で震度1を観測しました。
- ⑥ 17日22時34分 岐阜県飛騨地方の地震（深さ9km、M2.6）により、高山市で震度2を観測したほか、長野県で震度1を観測しました。
- ⑦ 23日13時49分 岐阜県美濃中西部の地震（深さ40km、M3.8）により、東海、甲信越、北陸、近畿地方にかけて震度2～1を観測しました。県内の最大震度は揖斐川町の震度2でした。
- ⑧ 26日12時45分 岐阜県美濃中西部の地震（深さ14km、M3.1）により、美濃加茂市、川辺町、岐阜市、大垣市、関市、美濃市、各務原市、岐南町、山県市で震度1を観測しました。

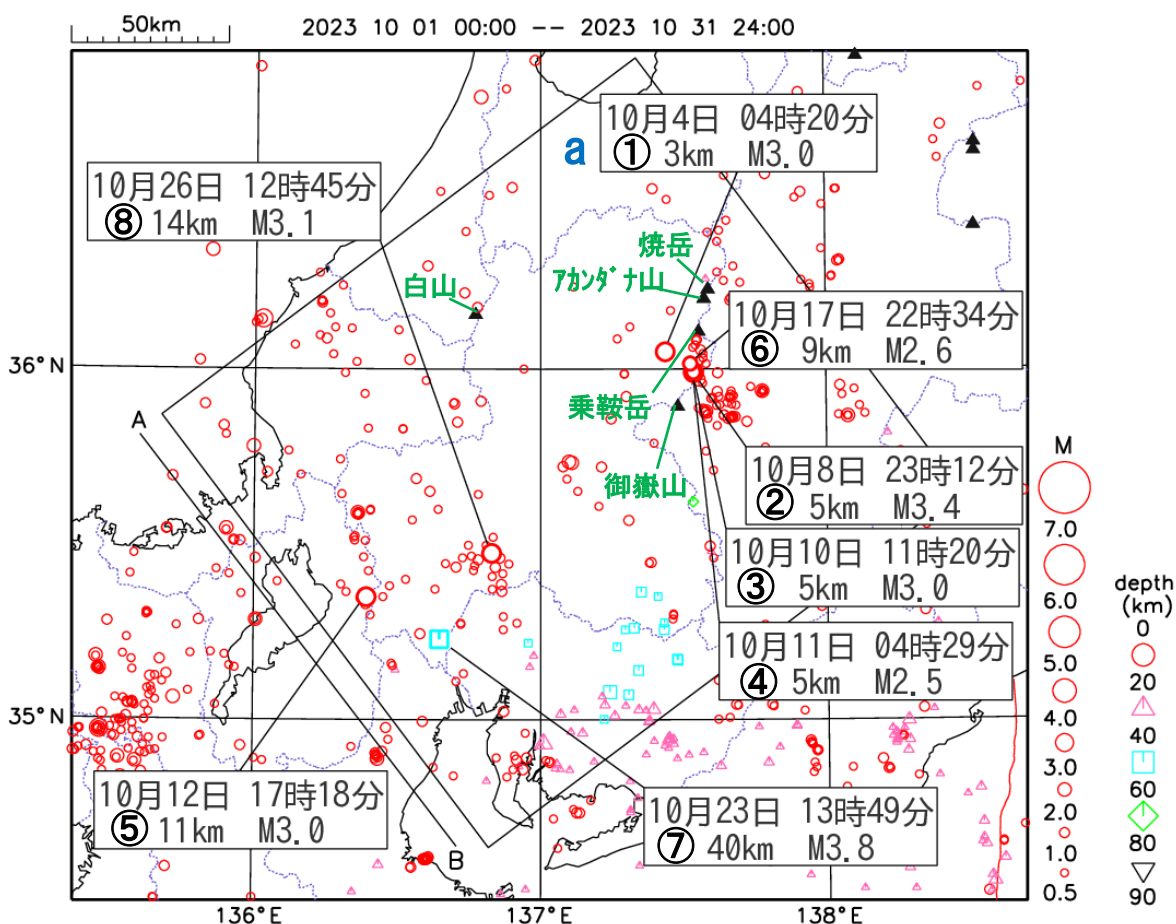
【各地の震度】

第1表 岐阜県内で震度1以上を観測した地震と各地の震度

	月 日 時 分	震央地域名	北緯	東経	深さ	マグニチュード [*]
①	10月04日04時20分	岐阜県飛騨地方	36° 02.9'	137° 26.2'	3km	M3.0
		震度2：高山市高根町* 震度1：高山市奥飛騨温泉郷栃尾*、高山市上宝町本郷*、高山市久々野町* 飛騨市神岡町東町*				
②	10月08日23時12分	岐阜県飛騨地方	35° 59.4'	137° 32.1'	5km	M3.4
		震度3：高山市高根町*				
③	10月10日11時20分	岐阜県飛騨地方	35° 59.3'	137° 32.1'	5km	M3.0
		震度1：高山市高根町*				
④	10月11日04時29分	岐阜県飛騨地方	35° 59.4'	137° 32.1'	5km	M2.5
		震度1：高山市高根町*				
⑤	10月12日17時18分	滋賀県北部	35° 20.9'	136° 23.5'	11km	M3.0
		震度1：関ヶ原町関ヶ原*				

⑥	10月17日22時34分 岐阜県飛騨地方	36° 00.9'	137° 31.4'	9km	M2.6
	震度 2 : 高山市高根町 *				
⑦	10月23日13時49分 岐阜県美濃中西部	35° 13.7'	136° 38.8'	40km	M3.8
	震度 2 : 揖斐川町東津汲 * 震度 1 : 下呂市馬瀬 *, 多治見市笠原町 *, 瑞浪市上平町 *, 恵那市明智町 * 恵那市上矢作町 *, 恵那市山岡町 *, 美濃加茂市太田町, 土岐市泉町 * 土岐市肥田 *, 可児市広見 *, 川辺町中川辺 *, 八百津町八百津 * 白川町河岐 *, 岐阜市京町 *, 大垣市上石津町 *, 大垣市丸の内 * 関市板取 *, 関市武芸川町 *, 関市上之保 *, 各務原市川島河田町 * 関ヶ原町関ヶ原 *, 輪之内町四郷 *, 揖斐川町三輪, 揖斐川町東杉原 * 揖斐川町中籠橋 *, 揖斐川町谷汲 *, 揖斐川町西横山 *, 大野町大野 * 岐阜池田町六之井 *, 岐阜山県市美山支所 *, 岐阜山県市大門 * 本巣市根尾 *, 郡上市八幡町旭 *, 郡上市和良町 *, 海津市南濃町 * 海津市平田町 *				
⑧	10月26日12時45分 岐阜県美濃中西部	35° 28.4'	136° 49.7'	14km	M3.1
	震度 1 : 美濃加茂市太田町, 川辺町中川辺 *, 岐阜市京町 *, 大垣市墨俣町 * 関市若草通り *, 関市武芸川町 *, 美濃市役所 *, 各務原市川島河田町 * 岐南町八剣 *, 岐阜山県市高富 *				

* 印がついている観測点は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です

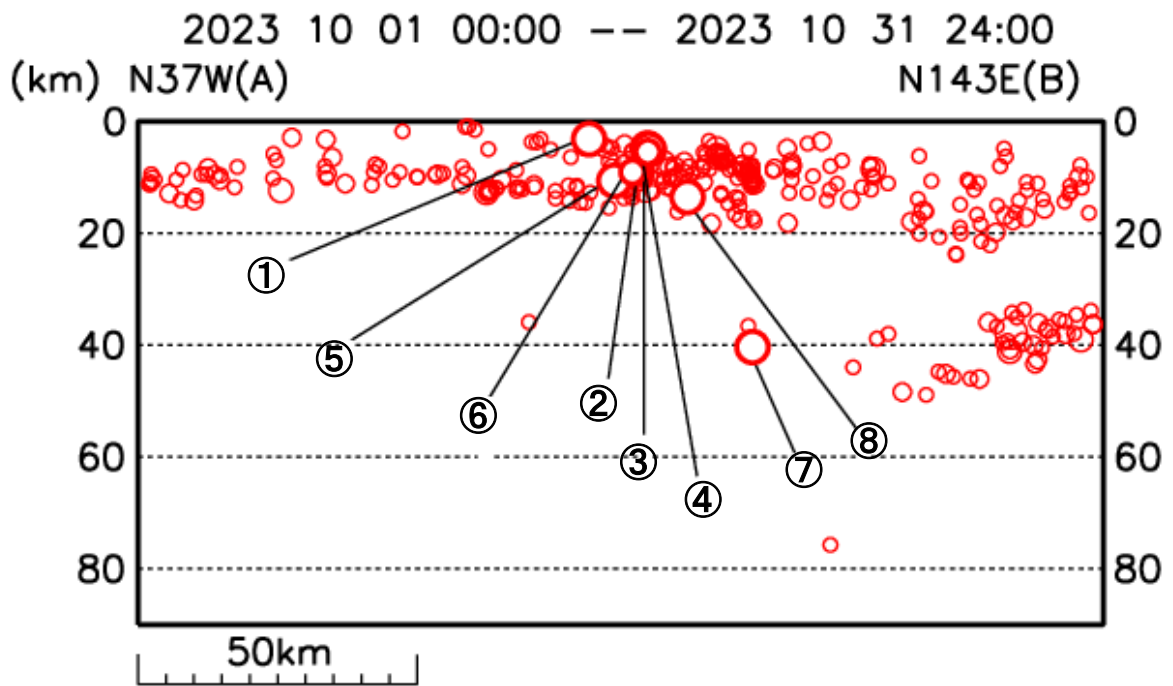


第1図 令和5年10月の岐阜県と周辺地域の震央分布図

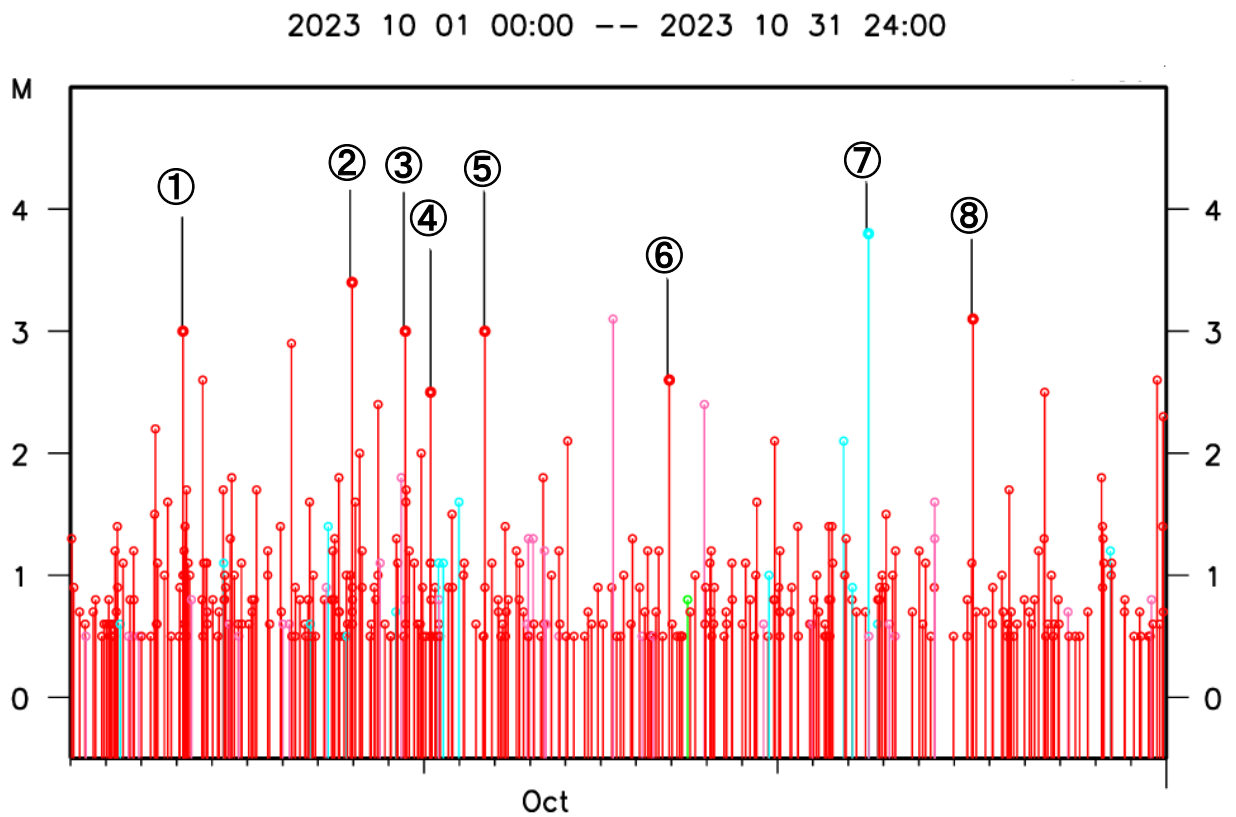
(期間：令和5年10月1日～10月31日，深さ90kmまで，M：0.5以上)

※図中の丸数字は、第1表で示した地震の番号に対応しています。

※図中の ▲ は活火山を示します。



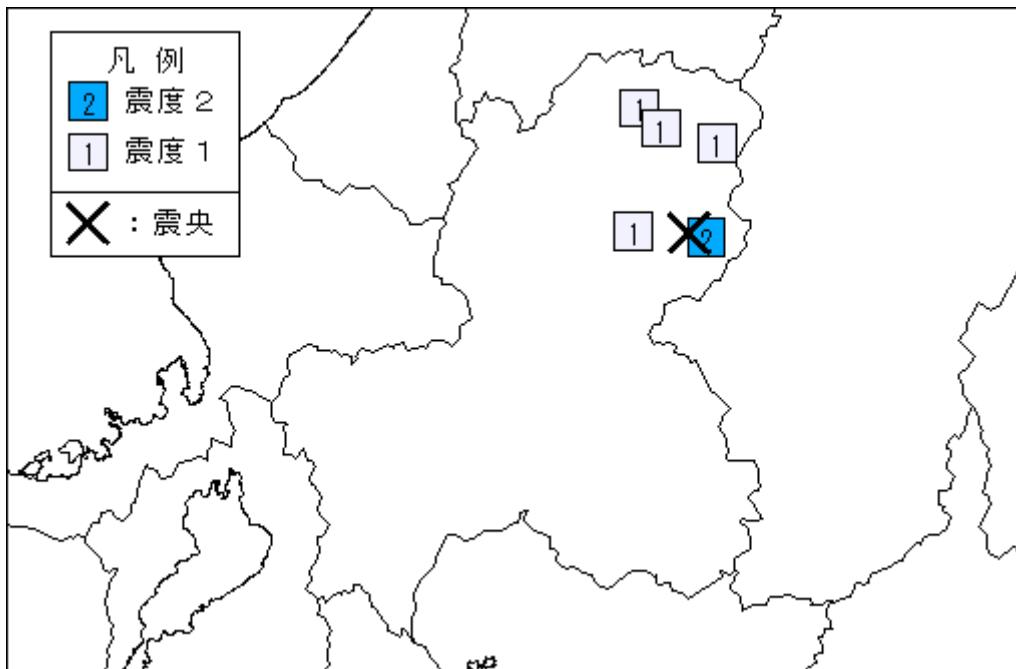
第2図 令和5年10月の第1図領域a内A-B断面図
(期間：令和5年10月1日～10月31日)



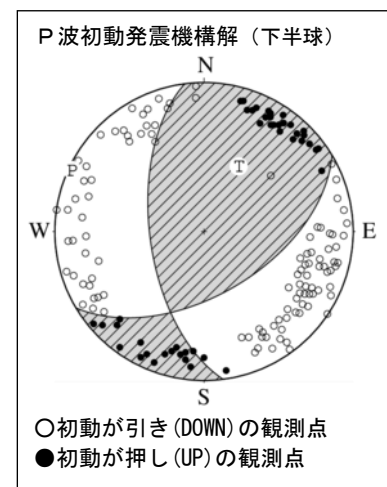
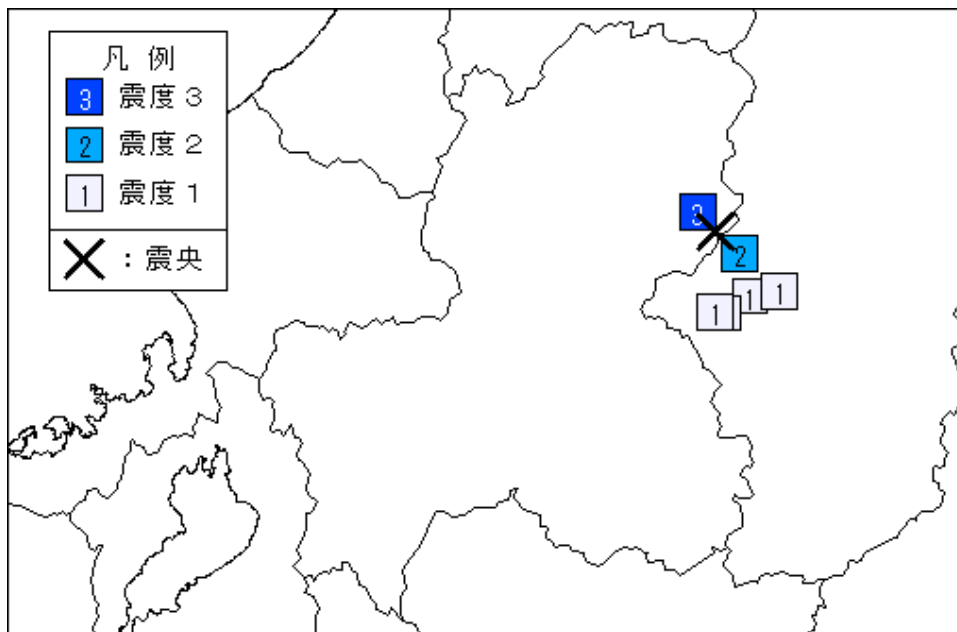
第3図 令和5年10月の地震活動経過図 (第1図領域a内)
(期間：令和5年10月1日～10月31日)

【震度 1 以上を観測した主な地震の震度分布図】（×は震央）

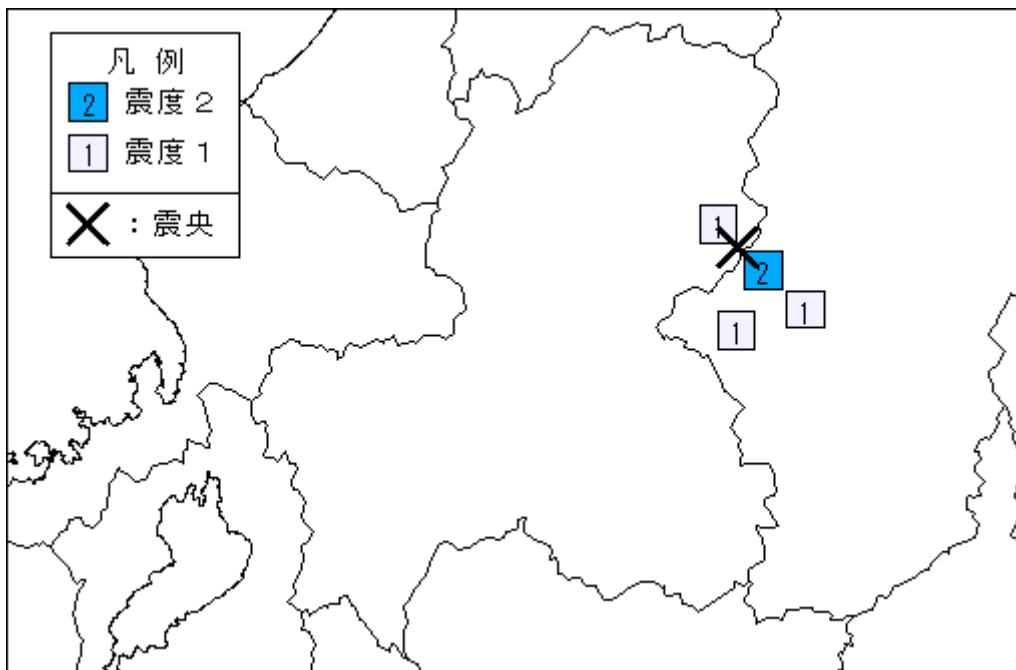
① 04 日 04 時 20 分 岐阜県飛騨地方の地震（深さ 3 km、M3.0）の震度分布図



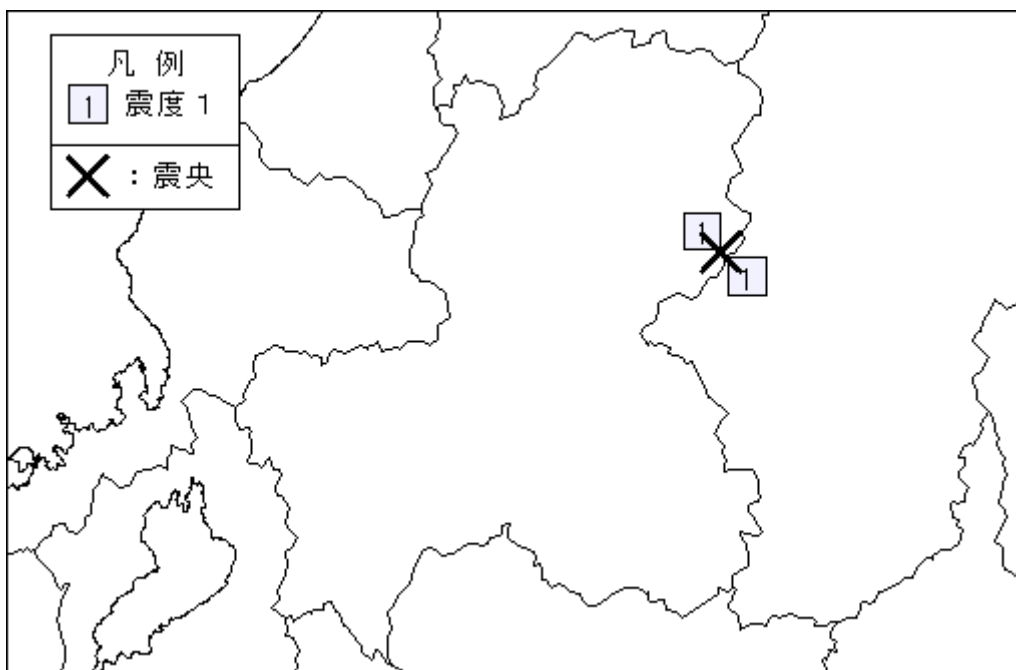
② 08 日 23 時 12 分 岐阜県飛騨地方の地震（深さ 5 km、M3.4）の震度分布図等



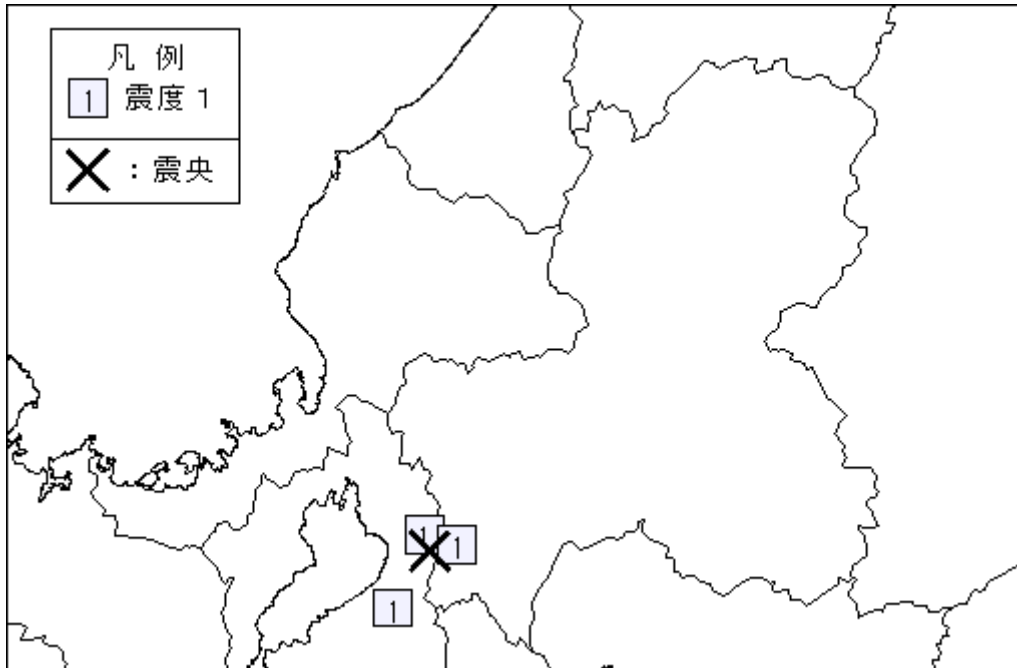
③ 10日11時20分 岐阜県飛騨地方の地震（深さ5km、M3.0）の震度分布図



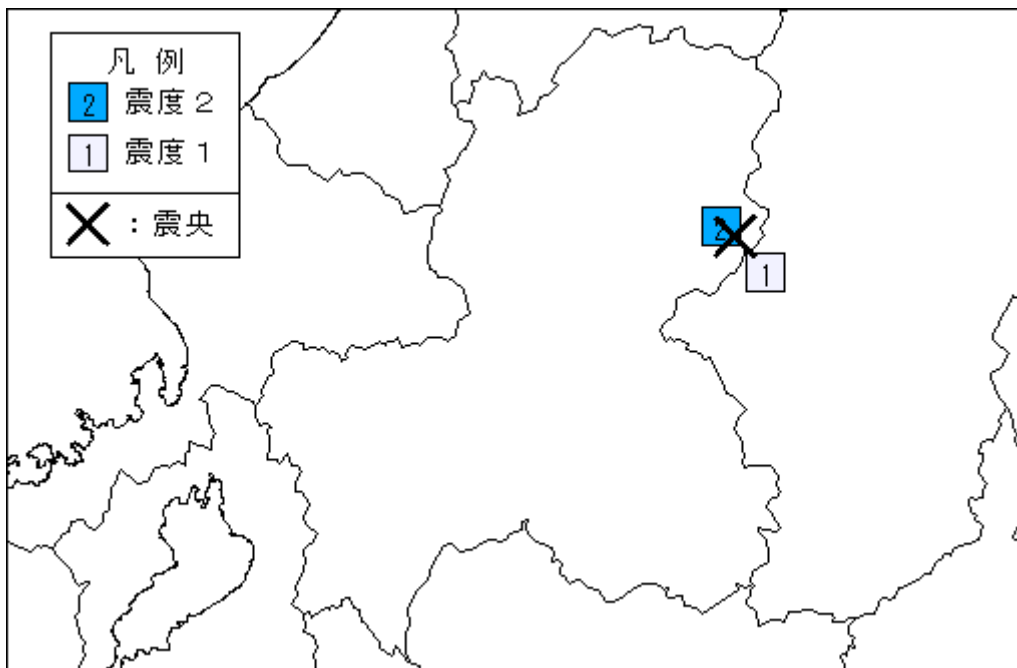
④ 11日04時29分 岐阜県飛騨地方の地震（深さ5km、M2.5）の震度分布図



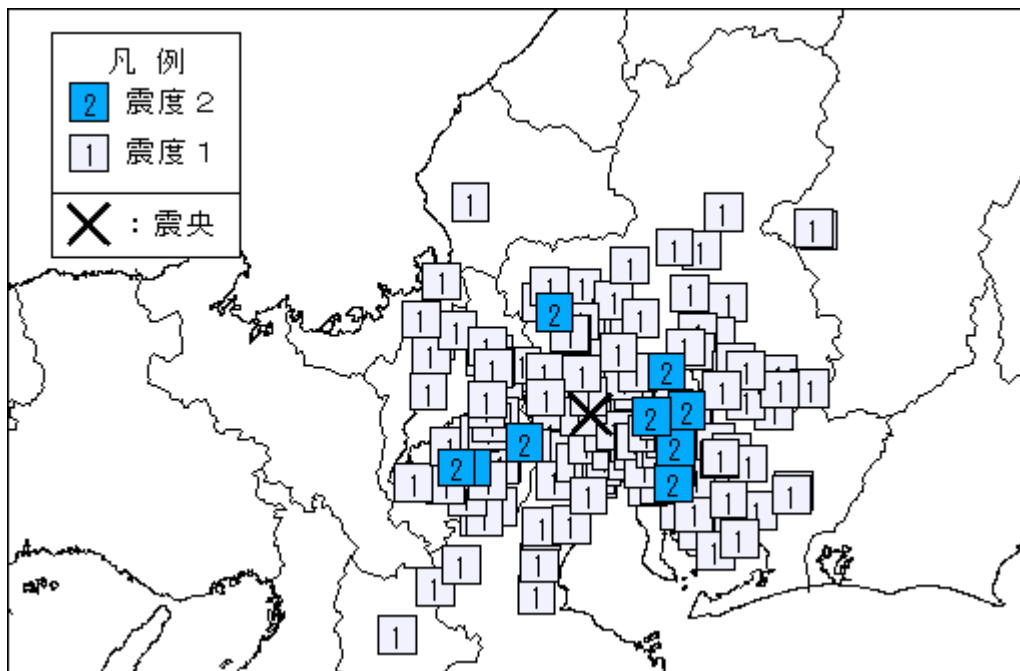
⑤ 12日17時18分 滋賀県北部の地震（深さ11km、M3.0）の震度分布図



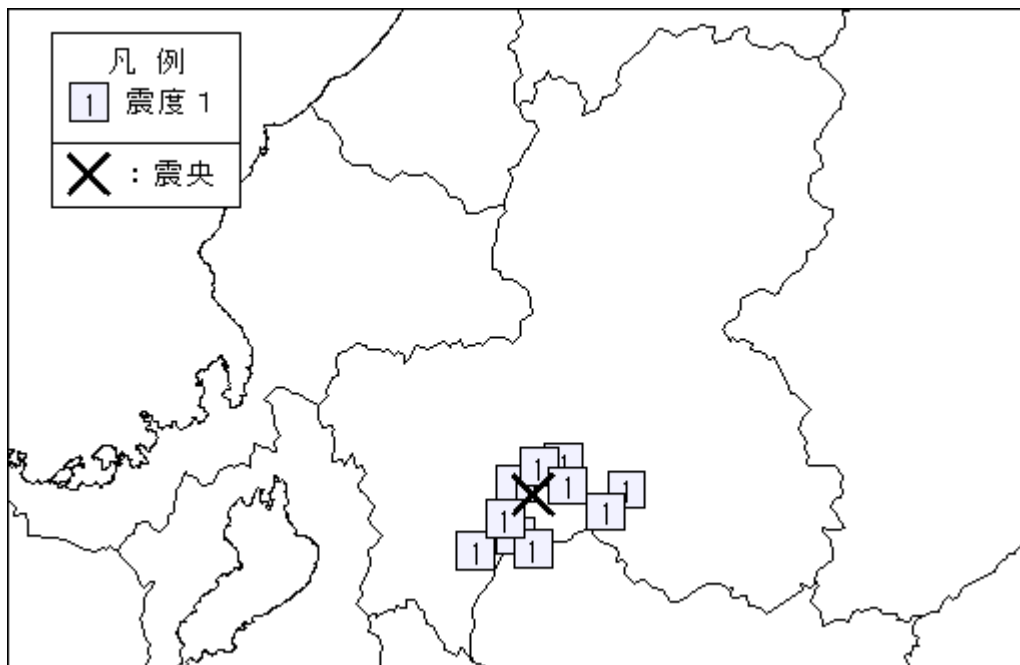
⑥ 17日22時34分 岐阜県飛騨地方の地震（深さ9km、M2.6）の震度分布図

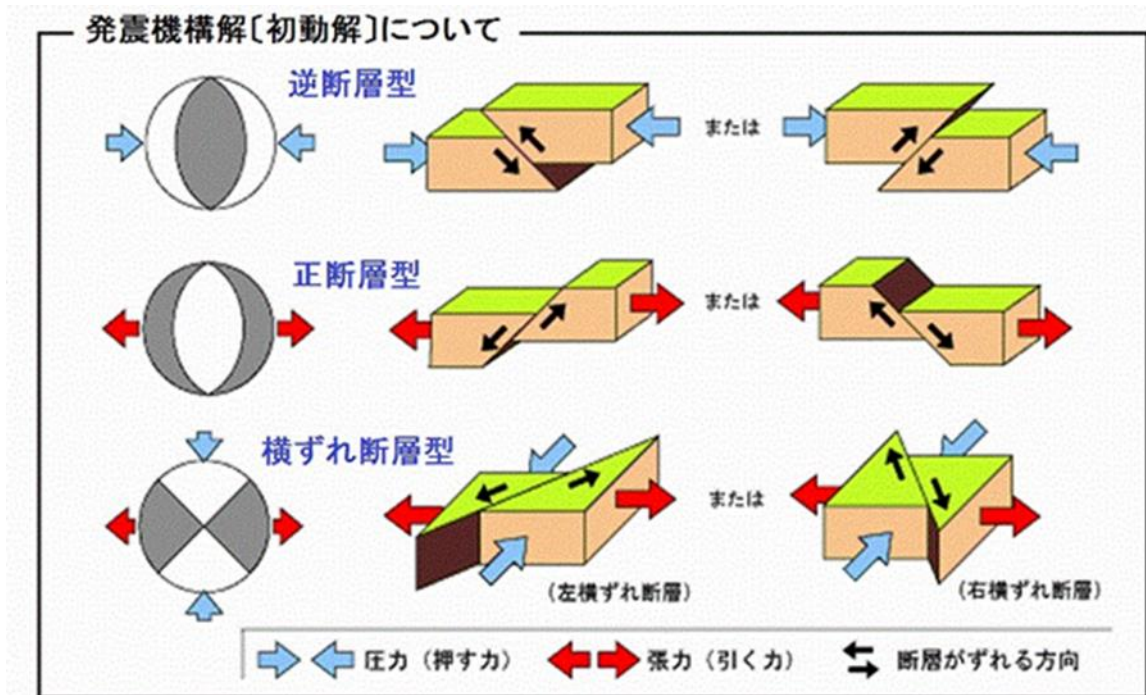


⑦ 23日13時49分 岐阜県美濃中西部の地震（深さ40km、M3.8）の震度分布図



⑧ 26日12時45分 岐阜県美濃中西部の地震（深さ14km、M3.1）の震度分布図





【最近 1 年間の月別・震度別地震回数】

第 2 表 岐阜県内で震度 1 以上を観測した地震の月別・震度別回数表 (令和 5 年 10 月 31 日まで)

震度	令和 4年 11月	令和 4年 12月	令和 5年 1月	令和 5年 2月	令和 5年 3月	令和 5年 4月	令和 5年 5月	令和 5年 6月	令和 5年 7月	令和 5年 8月	令和 5年 9月	令和 5年 10月	合計
1	3	0	7	2	4	4	10	10	5	4	6	4	59
2	0	0	0	0	1	3	1	0	1	1	1	3	11
3	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	1	5
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5弱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5強	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6弱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6強	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	0	7	2	5	9	12	10	6	6	7	8	75

※過去 1 年間に、岐阜県内で震度 3 以上を観測した地震は以下のとおりです。

- ・令和 5 年 4 月 17 日：岐阜県飛騨地方で M3.3 の地震が発生し、高山市で震度 3 を観測しました。
- ・令和 5 年 4 月 30 日：岐阜県美濃東部で M3.7 の地震が発生し、下呂市で震度 3 を観測しました。
- ・令和 5 年 5 月 5 日：能登半島沖で M6.5 の地震が発生し、高山市、白川村、飛騨市で震度 3 を観測しました。
- ・令和 5 年 8 月 19 日：福井県嶺北で M4.3 の地震が発生し、高山市で震度 3 を観測しました。
- ・令和 5 年 10 月 8 日：岐阜県飛騨地方で M3.4 の地震が発生し、高山市で震度 3 を観測しました。

- ・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。
また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・本資料は速報のため、後日の調査により更新されることがあります。
- ・2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、新たな海域観測網観測データの活用等により、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがあります。
- ・この資料の問い合わせ先 岐阜地方気象台 防災担当 電話：058-271-4108（平日8:30~17:15）
- ・この地震概況は、岐阜地方気象台ホームページの「岐阜県の地震概況」に、過去の資料とあわせて掲載しています。

https://www.data.jma.go.jp/gifu/shosai/jishin/gaikyo/iishin_gaikyo.html

※南海トラフ地震に関連する情報について

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eev/data/nteg/index.html>

◆概要

2011年3月に発生した東北地方太平洋沖地震による津波により、多くの命が失われました。津波から国民の生命を守るために「津波対策の推進に関する法律」が制定されました。

因みに11月5日の由来は、嘉永7年（1854年）※11月5日に発生した安政南海地震（M8.4）で、和歌山県を津波が襲った際に、稲に火を付けて暗闇の中で逃げ遅れていた人達を高台に避難させて命を救った「稲むらの火」の逸話にちなんだ日で、2015年に開かれた国連総会で11月5日を「世界津波の日」に制定することが決まりました。（内閣府防災情報のページより一部引用）

※旧暦で11月5日（新暦では12月24日）



和歌山県広川町の「稲むらの火の館」
（岐阜地方気象台 撮影）

◆津波に備えよう

- ・津波警報・注意報を見聞きしたり
- ・海辺で強い揺れを感じたり
- ・長くゆっくりした揺れを感じたら

すぐに海辺から離れ、より高い安全な場所へ避難しましょう！

津波警報が出ている間は、絶対に戻ってはいけません！



◆津波フラッグ

※津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘など様々な手段で伝えられています。

令和2年6月、新たに伝える手段として「津波フラッグ」が加わりました。聴覚に障害をお持ちの方や遊泳中の方に、津波警報等の発表をお知らせする際に有効です。

（※津波警報等：大津波警報、津波警報、津波注意報の総称）

津波警報等が出たら

知る手段 津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話等で知ることができます。知る手段に、令和2年6月より新しく「津波フラッグ」が加わりました。海岸で「津波フラッグ」を見かけたら、速やかに避難しましょう。

※防災無線等は、大津波警報、津波警報、津波注意報の総称です。

津波フラッグ 海岸沿線で知らせる

【津波フラッグのデザイン】 津波フラッグ（赤白格子模様の旗）は、自然発生の（震動の揺動）に高層建物を揺らすような揺れと類似のデザインです。しるしは、海岸では津波からの緊急注意を知らせる旗として多く用いられています。ただし、しるしは、他の危険信号と混同を避けることで別の意味になることがあります。

■旗を揺らぐに代わる他の手段でお知らせすることがあります。



海岸で津波フラッグを振っているイメージ

（公益財団法人 日本ライフセービング協会提供）

旗を建物に掲げるなど他の手法でお知らせすることができます。